

令和6年度 研修部だより第1号

1. 今年度の研究テーマ

本校では、「学びの連続性と育成を目指す資質能力を意識した教育課程と授業の改善～確かな学びを育むために～（2年計画1年次）」というテーマで校内研究を行っています。近年、学部・学年間の授業実践交流や現行の学習指導要領を踏まえた教育課程や指導内容についての研究が十分に行われていない状況でした。また、学部・学年間での指導内容の重複などが学校課題であることが教育課程検討委員会において挙げられました。本校の学校経営方針においても「系統性を重視した教育活動の充実を図る」ことが示されており、本校児童生徒の「学びの連続性」は重要な課題であると捉え、現行の学習指導要領に基づいた教育課程や授業の改善、工夫を図るための研究が必要であることから本テーマを設定しました。



2. 校内研修（6月）

講義「学習指導要領を踏まえた授業作り ～学びの連続性を実現する指導～」

講師 東北福祉大学 教育学部教育学科 教授 大西 孝志氏



6月に行われた校内研修では、東北福祉大学教育学部教育学科教授の大西孝志氏を講師に迎え、Google Meetによるオンライン形式で講義をしていただきました。大西先生より「令和の日本型学校教育」の構築に向けた今後の方向性や今日的な課題について、写真や動画などの具体例を交えながら教えていただきました。また、教科横断的な学びについて、学習指導要領各教科の目標の例に挙げながら、わかりやすく解説していただきました。

3. 夏季研修会（7月）

夏季休業中に行われた夏季研修会では、学校DX化を達成するため、情報教育に関する知識及び技能の向上を目的として、主に **Google Workspace（以下GWS）** の基本的な使い方及び活用方法についての研修を行いました。情報支援部の星野教諭よりGWSの基本及び活用事例の紹介、教務部の亀岡教諭より本校におけるGoogleドライブの活用事例について、情報提供していただきました。「本校における授業改善及び業務効率化」をテーマに行ったグループ協議では、「Googleドライブを活用することで指導案やスライドなどの授業作りが時短になる」ことや「次年度に教材データを引き継ぎやすくなる」、「登下校確認方法の効率化」など様々な意見が挙げられました。

